

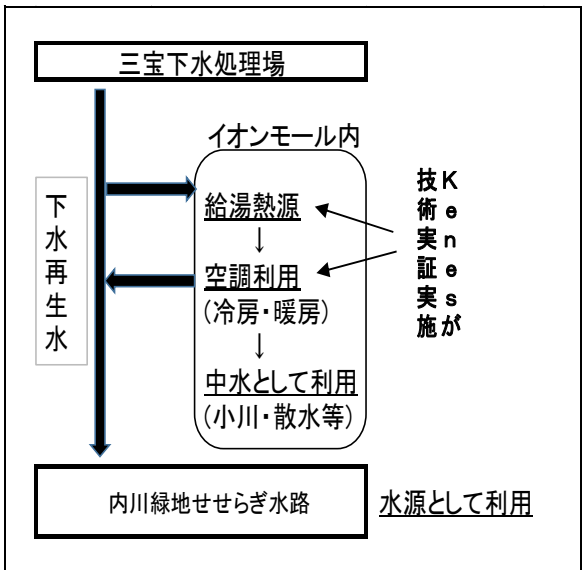
[事業全体の概要]

堺市が三宝下水処理場から内川にかけて下水再生水の導管敷設を行い、平成28年3月に竣工が予定されている「(仮称)イオンモール堺鉄砲町」の施設内において、下水再生水の未利用熱を給湯熱源、空調熱源として利用後、さらに中水として再利用するとともに、下水再生水を「内川緑地せせらぎ水路」の水源に活用する。

[位置図]



[下水再生水の具体的な活用方法]



「(仮称)イオンモール堺鉄砲町」において、下水再生水を給湯熱源水として利用した後、空調熱源水としてカスケード利用することで、省エネ・省CO2を図る。  
 本取組みによって、年間で7.2%の省エネルギー効果と14tのCO2削減効果を見込んでいる。熱利用を行った後は、施設内を流れる小川や散水などに利用する。  
 また、下水再生水で内川緑地せせらぎ水路の新たな水源として活用する。

[今後のスケジュール]

- 平成26年11月 堺市が下水再生水供給施設工事に着手
- 平成28年3月 イオンモール株式会社が(仮称)イオンモール堺鉄砲町の開業